



みのわ通信 No. 119

発行：【箕曲地域づくり委員会】
TEL/FAX：0595-63-0453

〒518-0441 名張市夏見215 箕曲市民センター内
E-mail: minowa-ko@emachi-nabari.jp



箕曲地域防災訓練実施～安否確認済み475世帯

陸上自衛隊の訓練参画により、防災意識が一層高まる訓練に！

十一月十八日（土）名張市総合防災訓練が実施されました。箕曲地域は、地域災害対策本部を立ち上げ、各区長より地域の皆さんへの伝達および安否確認を行いました。

今回は安否確認に力を入れ、箕曲地域にお住まいの外国人にも声掛けを行い、雨の中避難所となる箕曲小学校に小中学生を含む四〇人が越え、人が集まりました。



陸上自衛隊に体育館では、Dを使用した救急法、VR体験、ロープを使った訓練など体験することができました。また簡易ベッドやテント設置など過ごしやすい避難所環境に心を掛けてもらえました。



グラウンドでは小中学生を中心に地震車に乗車し震度6までを体験。身体を丸めて床に這いつくばるのが精一杯。想像以上の揺れを体験しました。また自衛隊の特殊車両にも乗せて



今回の訓練には箕曲地域にお住まいの外国人が参加してくれました。地震のな



いただき隊員と触れ合え、防災に対する興味や意識の向上を計る機会となりました。



でき、喜んでおられます。地域としても、行事やイベントに積極的に声掛けをしていきたいと考えています。



また、隣接の青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会から風水害に関わる避難者受入体制や経路の確認などのため、箕曲中

村区から百合が丘市民センターに避難しました。

年に一度の訓練に留まることなく、日常より防災対策を考え地域間また、地域と区が連携を図っていききたいものです。



ル・学級活動をされている方々の作品、

箕曲文化祭
12月2日～3日

箕曲地域恒例行事の一つ箕曲文化祭が十二月二日（土）から三日（日）に箕曲小学校体育館で開催され、今年も四年ぶりに舞台発表も復活し、盛大な催しとなりました。

二日間わたる作品展示では、箕曲市民センターでサーク

舞台発表復活ー子ども達が大活躍



箕曲保育園、よさみ幼稚園、箕曲小学校、赤目中学校、老人クラブなど地域の老若男女の作品が一堂に



会し、見事なものとなりました。
二日（土）には、「スライム作り」と「ペットボトル作り」



のワークショップが大盛況。また、昨年好評でした箕曲小五年生児童が中心となり栽培しているコンヒカリ「みのわ米み



のびかり」を今年も子ども達が販売してくれました。学校田での水稲栽培は五十年近く続く箕曲小の



伝統行事で、田植えと稲刈りは全校児童が体験しています。

三日（日）の舞台発表では箕曲保育園年長児による和太鼓



演奏を皮切りに健康体操びいちびち、ギターサークル、キッズヒップホップダンス、赤目中学校吹奏楽部が日頃の成果を

披露してくれました。ポップコーンやフランクフルト、せんざいなどの模擬店も早々と売り切れる盛況ぶりでした。



ワークショップで作ったペットボトルは十二月二十四日から来年の桜まつりまで夏見廃寺跡のライトアップに使われま



す。明るい未来を願う、ふるさとの文化の素晴らしさを次世代につなぎ守っていくプロジェクトです。箕曲地域も賛同し、



協力しています。文化祭に関わっていただきました皆さま、お疲れ様でした。心より感謝申し上げます。